



## 2021年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月7日

上場会社名 株式会社 毎日コムネット

上場取引所 東

コード番号 8908 URL <https://www.maicom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 守

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 小野田 博幸

TEL 03-3548-2111

四半期報告書提出予定日 2021年1月13日

配当支払開始予定日

2021年2月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日～2020年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	7,273	21.0	122	86.4	98	88.4	63	89.2
2020年5月期第2四半期	9,206	10.0	897	34.6	856	40.1	582	36.6

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 37百万円 (93.6%) 2020年5月期第2四半期 587百万円 (43.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	3.51	
2020年5月期第2四半期	32.38	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第2四半期	25,551	9,244	35.7
2020年5月期	27,134	9,566	34.7

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 9,109百万円 2020年5月期 9,426百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		8.00		20.00	28.00
2021年5月期		8.00			
2021年5月期(予想)				20.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,700	7.0	1,230	45.6	1,170	46.2	760	36.7	42.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期2Q	18,000,000 株	2020年5月期	18,000,000 株
期末自己株式数	2021年5月期2Q	84 株	2020年5月期	84 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期2Q	17,999,916 株	2020年5月期2Q	17,999,916 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2021年1月22日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、事業の方向性を明確にし、戦略的投資を促進するため、不動産デベロップメント部門、不動産マネジメント部門及びエネルギーマネジメント部門の3部門からなる「不動産ソリューション事業」と課外活動ソリューション部門と人材ソリューション部門の2部門からなる「学生生活ソリューション事業」の2事業（セグメント）計5部門で事業展開を図っております。

また、期初に2021年5月期を初年度とする「新中期経営計画」を策定する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ今年度においては策定を見送ることとしております。

なお、未定としておりました2021年5月期の連結業績予想につきましては、2020年12月24日付で「2021年5月期の業績予想に関するお知らせ」を公表いたしました。

当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の当社グループへの影響につきましては、旅行分野である課外活動ソリューション部門においては、合宿旅行等のほとんどが中止となり売上高が大きく減少し、不動産マネジメント部門においては主に食事付物件の食事未喫食者等に対して減免措置等の対応を行ってまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,273,523千円（前年同四半期比21.0%減）、営業利益は122,333千円（同86.4%減）、経常利益は98,960千円（同88.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は63,221千円（同89.2%減）となりました。

## ① 売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は7,273,523千円（前年同四半期比21.0%減）となりました。セグメント別には不動産ソリューション事業の売上高は6,475,367千円（同10.8%減）、学生生活ソリューション事業の売上高は798,155千円（同59.0%減）となりました。また、部門別では、不動産デベロップメント部門は1,056,835千円（同46.1%減）、不動産マネジメント部門は5,252,885千円（同2.4%増）、エネルギーマネジメント部門は165,647千円（同0.7%減）、課外活動ソリューション部門は17,252千円（同98.5%減）、人材ソリューション部門は780,902千円（同5.1%減）となりました。

なお、不動産デベロップメント部門における売上高の減少は、売却した販売用不動産の物件規模が前年同期売却物件に比べ小さかったことによるものであります。また、課外活動ソリューション部門の売上高の減少は、新型コロナウイルス感染症の影響による旅行関連商品の減少によるものであり、人材ソリューション部門の売上高の減少は、印刷媒体や学生が実際に参加するイベント・セミナー等の売上高が減少したことによるものであります。

## ② 営業利益

当第2四半期連結累計期間の不動産ソリューション事業の売上総利益は1,297,798千円（前年同四半期比20.0%減）、セグメント利益は739,442千円（同29.2%減）となりました。

なお、不動産ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の減少は、主に販売用不動産の売却額の減少に伴い売却利益が減少したことによるものであります。

また、学生生活ソリューション事業の売上総利益は447,240千円（同56.4%減）、セグメント利益は△251,453千円（前年同四半期は212,641千円）となりました。

なお、学生生活ソリューション事業の売上総利益及びセグメント利益の減少は、主に課外活動ソリューション部門における新型コロナウイルス感染症の影響による売上高の減少によるものであります。

その結果、各セグメントに配分していない全社費用365,655千円（同1.6%増）を調整し、全社の当第2四半期連結累計期間の営業利益は122,333千円（同86.4%減）となりました。

## ③ 経常利益

当第2四半期連結累計期間の営業外損益は△23,373千円（前年同四半期は△41,035千円）となり、その結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は98,960千円（前年同四半期比88.4%減）となりました。

## ④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第2四半期連結累計期間において、特別損失に固定資産除却損8,128千円、法人税等32,234千円及び非支配株主に帰属する四半期純損失△4,624千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は63,221千円（前年同四半期比89.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は25,551,227千円となり前連結会計年度末に比べ1,582,907千円減少いたしました。この減少の主な要因は、現金及び預金が1,511,595千円の減少、販売用不動産が687,580千円の減少、投資その他の資産のその他が113,035千円の減少、有価証券が68,250千円の増加及び流動資産のその他が691,727千円増加したことによります。

負債合計は16,307,124千円となり前連結会計年度末に比べ1,260,644千円減少いたしました。この減少の主な要因は、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が405,979千円の減少、未払法人税等が460,694千円の減少、賞与引当金が242,000千円の減少、流動負債のその他が377,226千円の減少及び短期借入金が200,000千円増加したことによるものであります。また、純資産合計は9,244,102千円となり前連結会計年度末に比べ322,263千円減少いたしました。この減少の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益63,221千円、前期の剰余金の処分による配当金359,998千円、その他有価証券評価差額金△20,862千円及び非支配株主持分△4,624千円を計上したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度の34.7%から35.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

未定としておりました通期の連結業績予想につきましては、2020年12月24日付で「2021年5月期の業績予想に関するお知らせ」を公表いたしております。今後の進捗状況により業績及び配当等について開示すべき情報の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,972,773	4,461,178
受取手形及び売掛金	351,708	315,583
有価証券	—	68,250
販売用不動産	12,193,941	11,506,361
仕掛品	16,270	55,625
貯蔵品	23,483	42,317
その他	716,498	1,408,225
貸倒引当金	△55	△139
流動資産合計	19,274,618	17,857,401
固定資産		
有形固定資産	4,534,171	4,483,149
無形固定資産	599,110	597,267
投資その他の資産		
その他	2,726,615	2,613,580
貸倒引当金	△380	△171
投資その他の資産合計	2,726,234	2,613,408
固定資産合計	7,859,516	7,693,825
資産合計	27,134,135	25,551,227
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	298,628	293,429
短期借入金	600,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	3,075,387	2,396,816
未払法人税等	493,134	32,439
賞与引当金	271,500	29,500
その他	1,694,105	1,316,878
流動負債合計	6,432,754	4,869,063
固定負債		
長期借入金	9,441,639	9,714,231
役員退職慰労引当金	250,560	260,560
資産除去債務	66,341	66,723
その他	1,376,473	1,396,545
固定負債合計	11,135,014	11,438,060
負債合計	17,567,768	16,307,124

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	775,066	775,066
資本剰余金	511,183	511,183
利益剰余金	8,119,701	7,822,925
自己株式	△17	△17
株主資本合計	9,405,934	9,109,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,813	△48
その他の包括利益累計額合計	20,813	△48
非支配株主持分	139,618	134,993
純資産合計	9,566,366	9,244,102
負債純資産合計	27,134,135	25,551,227

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
売上高	9,206,426	7,273,523
売上原価	6,558,312	5,528,484
売上総利益	2,648,113	1,745,038
販売費及び一般管理費	1,750,812	1,622,705
営業利益	897,300	122,333
営業外収益		
受取利息	958	774
受取配当金	152	152
持分法による投資利益	4,991	4,823
有価証券評価益	—	18,250
助成金収入	—	10,120
雑収入	10,394	6,929
営業外収益合計	16,497	41,049
営業外費用		
支払利息	37,377	36,965
資金調達費用	18,771	27,197
その他	1,382	259
営業外費用合計	57,532	64,423
経常利益	856,265	98,960
特別損失		
固定資産除却損	—	8,128
特別損失合計	—	8,128
税金等調整前四半期純利益	856,265	90,831
法人税、住民税及び事業税	300,434	21,895
法人税等調整額	△20,278	10,339
法人税等合計	280,156	32,234
四半期純利益	576,108	58,597
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,744	△4,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	582,853	63,221

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	576,108	58,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,013	△20,862
その他の包括利益合計	11,013	△20,862
四半期包括利益	587,122	37,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593,867	42,359
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,744	△4,624

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年6月1日至2019年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,259,942	1,946,483	9,206,426	—	9,206,426
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,259,942	1,946,483	9,206,426	—	9,206,426
セグメント利益	1,044,722	212,641	1,257,364	△360,063	897,300

(注)1 セグメント利益の調整額△360,063千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年6月1日至2020年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,475,367	798,155	7,273,523	—	7,273,523
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,475,367	798,155	7,273,523	—	7,273,523
セグメント利益又は損失(△)	739,442	△251,453	487,988	△365,655	122,333

(注)1 セグメント利益の調整額△365,655千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。